

AEB

アネモボックス・ラインボックス



風量ダンパー付き

ボックスの入り口に風量ダンパー付きのものもあります。サクラ・アルク・エーイー独自の機構により、このダンパーの調節は室内側の制気口から行うことができます。

各器具メーカーの取付寸法に対応

ブリーズラインなどは制気口メーカーの器具幅に相違がありますが、ご指定頂いた寸法での製作が可能です。

オリジナル専用金具で取付時間短縮

従来、アネモ器具の取付は、ビス穴を合わせるのに手間取り、非常に時間の掛かるものでした。専用の金具により、ボックス内部へ引っ掛けるだけの非常に簡単な取付方法になっています。

吊り位置が自由

現場の状況に合わせて各種吊り方法をご用意しました。L型の金具で2点・3点・4点吊りがあります。ライン型ボックスでは中吊り（ボックス天板中心で吊る）が可能です。アネモ型ボックス、レジスタ型ボックスでは中吊り1点（1点吊り）も可能です。

仕様

吸音材	グラスウール40K 25mmまたは64K 25mm
外板	亜鉛引鉄板0.6mmまたはアルミ箔
内表面	ガラスクロス(黒色)

AEB・アネモ(レジスタ)ボックスの音響減衰量: dB

接続寸法 [mm]	オクターブバンド中心周波数 [Hz]							
	63	125	250	500	1000	2000	4000	8000
φD	63	125	250	500	1000	2000	4000	8000
150	13	14	12	15	14	10	9	9
200	13	15	12	15	13	9	8	8
250	14	16	13	15	13	9	8	8
300	15	16	13	16	13	10	9	8

AEB・ラインボックスの音響減衰量: dB

出入口寸法 [mm]			オクターブバンド中心周波数 [Hz]							
φD	幅	長さ	63	125	250	500	1000	2000	4000	8000
150	46	1000	14	15	20	21	17	12	12	11
150	83	1000	12	13	16	18	14	10	10	9
200	46	1000	14	13	19	23	18	13	13	12
200	83	1000	11	11	15	18	14	11	11	10
250	46	1000	14	13	17	23	19	13	13	12
250	83	1000	12	11	15	17	14	11	11	10

アネモボックス

標準寸法

D	L	H
φ125	275	275
φ150	275	275
φ200	275	275
φ250	375	375
φ300	375	375
φ375	450	450

レジスタボックス

標準寸法

W	C+75
L	D+75
H	φD+75

ラインボックス

標準寸法

W	d+50
L	l+50
H	D+75
l	器具L寸法
d	器具メーカーに合わせます

音響減衰量とは

制気口ボックスの減音性能は音響減衰量で表します。音響減衰量はボックスへ入射するパワーレベルと室内へ放射するパワーレベルの差です。一般にダクトの末端では開口端反射減衰がありますが、音響減衰量はこの値も含んだものです。このような表現にする理由は、ボックスが接続されている状態での開口端反射減衰が不明だからで、開口端反射減衰を含めたものとすれば、消音計画で扱い易く、且つ正しいシミュレーションができます。（音響実験室のページを参照）。